



# CASIO View

2014.4.1  
|  
2015.3.31



代表取締役 会長 **梶尾和雄**

連結会計年度の業績

売上高	<b>338,389</b> 百万円 (前期比 105.2%)
営業利益	<b>36,763</b> 百万円 (前期比 138.3%)
経常利益	<b>37,857</b> 百万円 (前期比 147.1%)
当期純利益	<b>26,400</b> 百万円 (前期比 165.1%)

## 利益倍増を目指し 新経営体制をスタート

**Q1** 2014年度の実績についてお聞かせください。

2014年度の業績は、各事業での強化施策が功を奏し、純利益は過去最高の264億円となり、1株当たり利益も過去最高の100円となりました。時計事業が好調に推移したほか、独自のハイエンドデジタルカメラや中国やインドなどの地域のニーズに対応したローカライズ電卓などの成功が貢献しました。

**Q2** 今後の経営方針と具体的な施策をお話してください。

◎経営資源をフル活用し利益を倍増

経営者として現在の売上高と利益の水準に満足はしておりません。世界でも最上位グループに属するブランド力、商品開発力、全世界に広がる販売ネットワーク、資金力などの経営資源をフルに活用し、さらなる成長が可能だと考えております。そこで2015年度を含む3年間で営業利益を2014年度の倍にする経営目標を立て、体質の一層の強化を図ることにいたしました。

◎既存事業の収益力を強化

時計はGPSと電波のハイブリッドモデルやスマートフォンと連携するBluetooth®モデルなどの販売拡大を図ります。デジタルカメラは当社ならではの独自ジャンルの新製品を投入します。これらの事業での販売促進には自社のサイネージを積極的に活用していく計画です。電卓ではローカライズ商品のラインアップを拡大し、電子楽器では

高価格帯のラインアップ拡大や若者層に向けたDJ機器の投入で成長を図ります。プロジェクターではコストパフォーマンスの高い戦略モデルの投入により事業の黒字化を目指します。

◎新しい収益の柱となる新規事業を確立

将来の当社の成長を担う柱として、他社の開拓していない新しい市場を拓く新規事業の確立を目指します。法人向けの強力な販促ツールであるサイネージの展開を推進しています。また、人材を急速に育成することで導入企業の業績向上に貢献できる人材開発システムや、高い独自性を持つリスト端末の開発に取り組んでいます。

◎経営改革を強力に推進する新経営体制をスタート

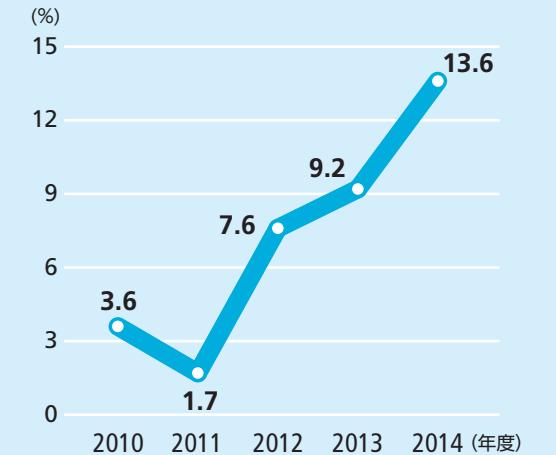
新経営目標の達成には、総合的な経営施策を立て、強いリーダーシップで推進する強力な経営体制が必要になります。そこでこのたび、私と新社長との二人三脚による経営体制をとることにいたしました。私一人ではできないことも新社長との協力で実現させ、将来の長期にわたる経営の基盤も構築します。

**Q3** 株主の皆様へのメッセージをお願いします。

当社は業績に連動した株主還元という方針の下、経営体質の強化を着実に進めています。収益力を一層高め、13.6%の高水準にあるROEのさらなる向上を目指します。また2014年度の業績の好調を踏まえ、今回の配当を前回の25円から35円に増配させていただきます。2015年度は、営業利益、経常利益、当期純利益の全てで最高値の更新を目指します。業績の一層の向上により、株主還元の一層の充実を図りたいと思います。

新社長との新体制で今後も株主の皆様のご期待に沿えるよう、経営の遂行に全力を尽くしてまいります。皆様の引き続きのご支援を、何卒よろしくお願いいたします。

DATA ROE (自己資本利益率)の推移



DATA 配当金の推移



ごあいさつ

皆様の期待を超える独創的な製品を開発

このたび、社長に就任しました榎尾和宏です。この場を借りて株主の皆様に、謹んでごあいさつを申し上げます。

今後、当社が安定的な成長を遂げていくには、現在の業績を牽引している時計事業に加え、他事業の成長力を高め、バランスのとれた経営体質を構築することが課題だと認識しております。

事業の成長力を高める鍵は、経営理念である「創造 貢献」の原点を踏まえた商品づくりの実践にあると思います。当社はこれまでに、誰も考えつかなかったユニークな製品を生み出し続けてきました。これらは人々に驚きをもたらし、生活になくてはならない製品として定着しています。生活に新たな価値をもたらすものづくりが当社の社会における役割であり、今後の当社の長期的な発展にも欠かせないことと考えます。

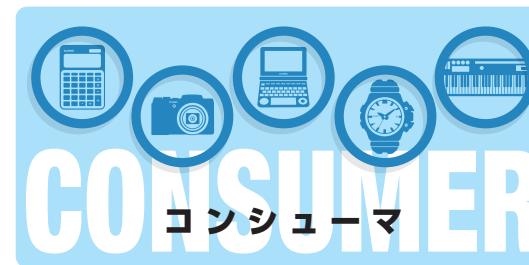
これからも当社を支えてくださるカシオファンの皆様の期待を超える、当社にしかできない「カシオらしい」製品を提供してまいります。

経営に全力で臨み、会長とともに会社の一層の成長を牽引していく所存です。皆様には何卒、変わらぬご支援をお願い申し上げます。



代表取締役 社長 榎尾 和宏 (かしお かずひろ)

- 1966年1月 東京生まれ
- 1991年4月 カシオ計算機株式会社入社
- 2007年7月 執行役員 経営統轄部 副統轄部長
- 2011年6月 取締役 執行役員 DI事業部長
- 2014年5月 取締役 専務執行役員 コンシューマ・システム事業本部長
- 2015年6月 代表取締役社長



デジタルカメラ

**EXILIM EX-FR10**  
エクシリム

新しい撮り方を創造する  
セパレート型デジタルカメラ

カメラ部と液晶画面付きのコントローラ一部を分離でき、フリースタイルで多彩な撮影を楽しめるデジタルカメラです。



2014年9月19日発売

デジタル知育ツール

**kids-word KW-A1**  
キッズワード

楽しみながら学べる  
未就学児向けの  
デジタル知育ツール

辞書を使い始める小学校入学前に、タッチ画面による操作と音声を使って「文字」「言葉」「数」を楽しく学べ、幼児の学習への興味を促す新しい知育ツールです。



2014年11月13日発売

時計

**G-SHOCK GPW-1000**  
Gショック

世界初、GPS電波と標準電波を受信する耐衝撃腕時計

GPS衛星の電波と世界6局の標準電波の受信機能を使い分けて、地球上のどこでも正確な時を刻み続けるソーラー駆動のタフネスウォッチです。



2014年7月26日発売

時計

**OCEANUS OCW-G1000**  
オシアナス

世界で活躍するビジネスマン向けのフルメタルウォッチ

エレガントなフルメタルケースにGPS電波受信機能と標準電波受信機能を搭載し、世界中で正確な時刻が分かる電波ソーラーウォッチです。



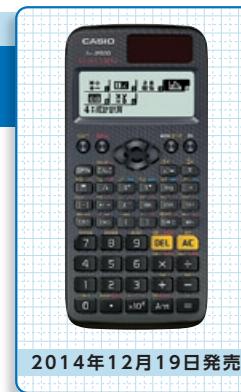
2014年10月25日発売

電卓

**ClassWiz fx-JP500**  
クラスウィズ

高精細画面で日本語表示を実現した関数電卓

12,096ドットの高精細FSTN液晶の採用により、日本語表示を実現。さらに、数式や記号も鮮明に表示でき、使いやすさが向上した関数電卓です。



2014年12月19日発売

電子辞書

**EX-word XD-K4800**  
エクスワード

ネイティブ発音を聞いて英語の対話力を磨ける電子辞書

対話形式のネイティブ発音と文章を収録した「英会話スキット・トレーニング」により、発音を繰り返し聞き比べて実践で役立つ英会話力を磨くことができます。



2015年1月23日発売

DJ機器

**TRACKFORMER XW-DJ1**  
トラックフォーマー

幅広いシーンで使える新しいDJ機器

アナログレコード盤の溝を再現した大型スクラッチディスクを回して、お気に入りの音楽を使ったDJプレイが楽しめます。



2015年3月27日発売

電子レジスター

クリーニング店専用  
**V-REGI**  
ヴィ・レジ

集客にも役立つクリーニング店向けレジスター

預かりや精算などクリーニング店の多彩な業務を支援する機能を搭載。クラウドサービスの利用で、各店舗の売上集計や顧客分析なども実現できます。



2014年9月30日発売

デジタルカメラ

**EXILIM EX-ZR1600**  
エクシリム

画像をスマートフォンに自動保存できるデジタルカメラ

Bluetooth® Smartにより無線接続をコントロールし、カメラのシャッターを切るだけで撮影画像をスマートフォンに保存するオートトランスファー機能を搭載しています。



2015年3月20日発売



ハンディターミナル

**IT-G500**

快適操作を追求した大画面搭載のハンディターミナル

細かい文字も見やすい4.3型液晶画面に、手袋をしたままでも操作できるタッチパネルを搭載。流通小売業から点検・検針業務まで幅広く活用できます。



2014年12月発売

当社の3製品がドイツのiFデザイン賞を受賞

デジタルカメラ「EX-FR10」、店舗支援端末「V-R7000」、ラベルライター「KL-G2」の3製品が、世界的に権威のある工業製品デザイン賞である、ドイツのiFデザイン賞(iF product design award 2015)を受賞しました。同賞は、デザイン面に加えて、品質・価格・環境への配慮なども含めた審査が行われています。



ミラノのコルソコモにG-SHOCKストアをオープン

イタリア・ミラノのファッションエリアであるコルソコモに「G-SHOCKストア」をオープンしました。すでに店舗を展開している東京・ニューヨーク・ロンドン・パリにミラノが加わり、世界の主要なトレンド発信都市から若者に向けてG-SHOCKの世界観や最新情報を伝えています。



「学びのフェス」で親子が参加できる出前授業を開催

東京・千代田区の毎日新聞社で開催された、企業やNPOが出前授業を行うイベント「学びのフェス2015春」に出展しました。親子で電卓の分解と組み立てを体験していただき、小型・軽量・薄型・省電力の製品づくりによる省資源、CO<sub>2</sub>削減といった環境負荷低減への取り組みや、電卓の歴史などを学んでいただきました。



スマートフォン向けアプリビジネスに参入

# カシオが持つ要素技術やアイデアを生かし、スマートフォン向けアプリで新たな価値を提供します。

▶ コンシューマ事業部 企画部長 石田 伸二郎



当社は、時計やデジタルカメラ、電卓、電子楽器などのハードウェアメーカーとしてのビジネスに加え、ソフトウェア開発の技術を生かして、2013年10月から2015年3月末までに7つのスマートフォン向けアプリをリリースしました。その具体的な内容や、アプリビジネス参入の目的・今後の目指す方向性などを、コンシューマ事業部 企画部 石田部長に聞きました。

▶ 自動作曲アプリが大人気

これまでにリリースしたアプリの中で最も人気を集めたのが、「Chordana Composer(コーダナ コンポーザー)」です。2小節程度のメロディーをもとに一曲まるごと自動的に作曲するというアプリで、楽器の演奏ができなくても、作曲の知識がなくても、思いついた鼻歌からオリジナルの楽曲を簡単に作ることができます。この斬新さとユニークさが受けて、「コーダナ コンポーザー」はApple社のアプリ配信サイト「App Store(アップストア)」の有料アプリランキングで2位(日本国内の有料音楽アプリ分野では1位)を獲得しました。

実は、発売前の社内では「発想はおもしろい」「そういう(作曲するような)人もいるかもしれない」という評価があ

る一方で、「作曲したものをどのように使ってもらえるのか未知数だ」という意見も多くありました。

実際のリリース後の活用で多く見られたのが、YouTubeでの公開でした。自作の楽曲をそのままアップしたり、スライドショーのBGMに利用したり、中には作った曲に合わせて、インターネット上で活躍する仮想アーティストが歌うという凝ったものも見受けられました。「コーダナ コンポーザー」のひとつの世界観として当社が考えているのは、鼻歌で作った楽曲がSNSを通してたくさんの人にシェアされて、最終的には実際の演奏活動につながるなど、



コーダナ コンポーザー使用イメージ

音楽の新たな楽しみ方を創造してゆくというものです。

▶ 社内存在するアイデアや技術を活用して事業を拡大

当社はこれまでに、数多くの製品を世に送り出してきました。ユニークな機能を実現するための基礎技術も開発しています。

そのノウハウを生かして、新しい機能を持つアプリをいち早く世に提供し、より人気の高いものはハードウェアに組み込んで製品化する——そんなビジネスサイクルが当社ならできるのではないか、という可能性を感じました。

現在当社には、アプリ開発につながるユニークなアイデアや技術が数多く存在していますので、どんどん具体的な形にしていきたいと考えています。これまでにリリースしたアプリは、音楽や学習に関連したのですが、他のビジネスフィールド向けにも展開していきたいと考えています。

当社は、計算、時刻、音楽、画像など、世界中どこでも通じる情報を扱う製品で、人々の知的な創造活動をサポートしています。スマートフォン向けアプリにおいても、人間の可能性を広げる新しい価値を提供し、社会に貢献できるビジネスにしたいと思っています。

(特集の内容は、2015年4月の取材をもとに構成しております。)

■ 有料アプリ一覧(アプリ内課金のある無料アプリを含む)

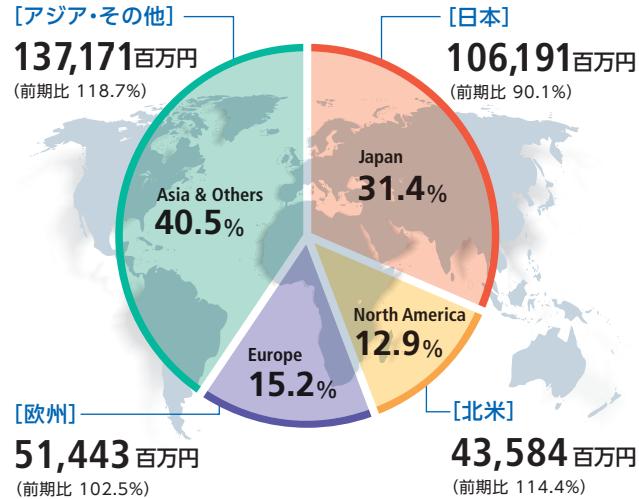
リリース	タイトル	対応OS	概要
2013年 10月	Chordana Tap(コーダナ タップ)	iOS	画面の上のバーチャル楽器をタップして演奏気分を味わえる。
	Chordana Viewer(コーダナ ビュワー)		楽曲のコード譜を自動解析して表示。
2014年 10月	音楽練習ツール		テンポと音程を確認しながら楽器を練習でき、録音も可能。
	CZ App for iPad		当社製シンセサイザーのベストセラー「CZシリーズ」をiPad上で再現。
2015年	Chordana Composer(コーダナ コンポーザー)		2小節程度のメロディーから1曲まるごと作曲。
	キーワード頭出し ボイスレコーダー		録音済みの音声から聞きたい部分を文字入力で検索。
	撮ってキャラスタジオ		顔写真からキャラクター画像を自動作成。

※サービス名・製品名などは、一般に各社の商標または登録商標です。

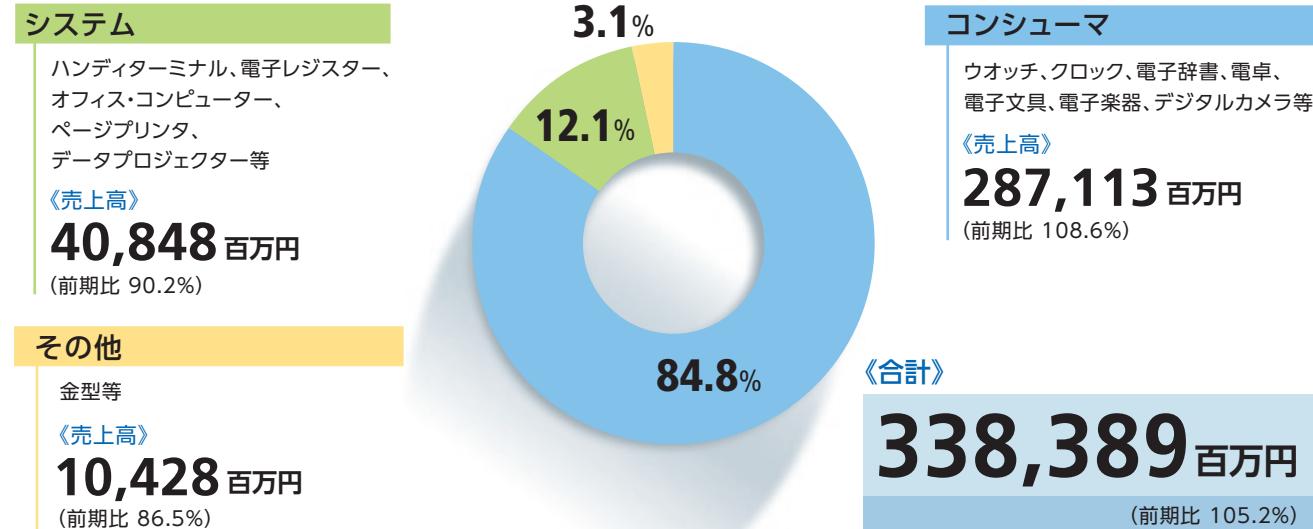
業績ハイライト

科目	連結会計年度	
	2014年度	2013年度
経営成績		
売上高 (百万円)	338,389	321,761
営業利益 (百万円)	36,763	26,576
経常利益 (百万円)	37,857	25,743
当期純利益 (百万円)	26,400	15,989
1株当たり当期純利益(円)	100.08	59.47

売上高の地域別構成比



売上高のセグメント別構成比



当期 (2014年度) の業績概要

当期における内外経済は、国内や米国では堅調に推移した一方、新興国や欧州の減速懸念や急激な為替変動などもあり、先行き不透明な状況で推移しました。

この環境下、当期の売上高は、前年比5.2%増の3,383億円となりました。セグメント別内訳は、コンシューマが2,871億円、システムが408億円、その他が104億円となりました。

時計は世界初のGPSハイブリッド電波ソーラーを搭載した高価格帯の「G-SHOCK」[OCEANUS]の売上が国内外で好調に推移し大幅な増収となりました。また、Bluetooth®でスマートフォンと連携する「EDIFICE」の売上也好調に推移しました。この結果、時計は過去最高の売上を達成しました。電卓はローカライズ製品の拡大により売

上を拡大しました。

損益につきましては、コンシューマが471億円の営業利益となりました。時計は各ブランドを核とした製品ミックスの改善により利益を拡大し、過去最高の利益を達成しました。デジタルカメラは独自のハイエンド製品の拡大、電卓は高付加価値製品の投入により利益を拡大しました。システムは56億円の営業損失、その他は2億円の営業損失となりました。

この結果、調整後の連結合計として営業利益は367億円(前年比38.3%増)、経常利益は378億円(前年比47.1%増)となりました。当期純利益は264億円(前年比65.1%増)、1株当たり当期純利益(EPS)は100円8銭(前年比68.3%増)となり、過去最高となりました。

今後 (2015年度) の業績見通し

国内景気は引き続き底堅く推移するものと予想されます。このような中で、当社は独自技術を生かした製品の積極的な世界展開を推進し、業績の大幅向上を目指します。主な施策は以下の通りです。

- ① 時計事業は、GPSと電波のハイブリッドモデルやスマートフォン連携Bluetooth®モデルなどの最新技術を搭載したウォッチの拡大により、高付加価値化を図ります。また、「G-SHOCK」をはじめとした6ブランドを強化し、さらなる事業拡大と高収益性の維持を図ります。
- ② 電卓事業は、検算機能や音声機能などを備えた電卓や高精細な母国語表示の関数電卓などのローカライズ製品の

- 拡大により、事業拡大と高収益性の維持を図ります。
- ③ システム事業は、価格競争力のある画期的なプロジェクターの新製品の投入により、事業拡大と収益性改善を図ります。
  - ④ 全事業で海外エリアの販売強化を図ります。

2015年度業績見通し(連結)	
売上高	3,700億円 (前年比 109.3%)
営業利益	500億円 (前年比 136.0%)
経常利益	480億円 (前年比 126.8%)
親会社株主に帰属する当期純利益	330億円 (前年比 125.0%)

貸借対照表

科目	当連結会計年度 (2015年3月31日現在)	
	前連結会計年度 (2014年3月31日現在)	
<b>(資産の部)</b>		
流動資産	244,614	244,135
現金及び預金	82,806	90,759
受取手形及び売掛金	45,869	50,633
有価証券	32,144	26,001
たな卸資産	55,951	48,103
繰延税金資産	7,621	5,161
現先短期貸付金	11,760	15,820
その他	8,983	8,183
貸倒引当金	△520	△525
固定資産	130,042	122,829
有形固定資産	62,301	63,945
建物及び構築物	18,051	18,102
機械装置及び運搬具	2,922	2,571
工具、器具及び備品	3,600	3,237
土地	36,492	36,924
リース資産	964	1,984
建設仮勘定	272	1,127
無形固定資産	6,252	6,075
投資その他の資産	61,489	52,809
投資有価証券	42,140	30,301
退職給付に係る資産	14,138	9,621
繰延税金資産	2,254	9,520
その他	3,031	3,444
貸倒引当金	△74	△77
<b>資産合計</b>	<b>374,656</b>	<b>366,964</b>

(単位：百万円)

科目	当連結会計年度 (2015年3月31日現在)	
	前連結会計年度 (2014年3月31日現在)	
<b>(負債の部)</b>		
流動負債	82,306	122,110
支払手形及び買掛金	35,135	39,407
短期借入金	250	4,768
1年内返済予定の長期借入金	—	28,749
1年内償還予定の社債	—	7,366
1年内償還予定の新株予約権付社債	—	250
未払金	23,843	19,727
未払費用	13,500	13,177
未払法人税等	3,208	2,755
製品保証引当金	778	771
その他	5,592	5,140
固定負債	88,192	59,598
社債	—	15,000
新株予約権付社債	10,043	—
長期借入金	67,000	30,000
繰延税金負債	1,543	1,591
退職給付に係る負債	1,219	860
その他	8,387	12,147
<b>負債合計</b>	<b>170,498</b>	<b>181,708</b>
<b>(純資産の部)</b>		
株主資本	182,956	176,139
資本金	48,592	48,592
資本剰余金	65,058	65,703
利益剰余金	79,301	70,447
自己株式	△9,995	△8,603
その他の包括利益累計額	21,202	9,001
その他有価証券評価差額金	11,392	6,335
繰延ヘッジ損益	—	△49
為替換算調整勘定	2,622	△2,577
退職給付に係る調整累計額	7,188	5,292
少数株主持分	—	116
<b>純資産合計</b>	<b>204,158</b>	<b>185,256</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>374,656</b>	<b>366,964</b>

損益計算書

科目	当連結会計年度 (2014年4月1日から 2015年3月31日まで)	
	前連結会計年度 (2013年4月1日から 2014年3月31日まで)	
売上高	338,389	321,761
売上原価	190,706	189,358
販売費及び一般管理費	110,920	105,827
営業利益	36,763	26,576
営業外収益	2,799	1,544
営業外費用	1,705	2,377
経常利益	37,857	25,743
特別利益	125	439
特別損失	3,762	3,225
税金等調整前当期純利益	34,220	22,957
法人税、住民税及び事業税	5,347	4,238
法人税等調整額	2,446	2,700
少数株主損益調整前当期純利益	26,427	16,019
少数株主利益	27	30
当期純利益	26,400	15,989

(単位：百万円)

キャッシュ・フローの状況

科目	当連結会計年度 (2014年4月1日から 2015年3月31日まで)	
	前連結会計年度 (2013年4月1日から 2014年3月31日まで)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	30,755	40,107
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,668	8,044
財務活動によるキャッシュ・フロー	△30,629	△38,523
現金及び現金同等物の期末残高	110,737	114,129

(単位：百万円)

財務指標

科目	連結会計年度	
	2014年度	2013年度
財政状態		
自己資本比率 (%)	54.5	50.5
D/E レシオ* (倍)	0.38	0.47
その他		
設備投資額 (百万円)	5,926	5,574
減価償却費 (百万円)	5,794	5,717

\*D/Eレシオ=期末有利子負債/期末自己資本

H O M E P A G E

詳細はホームページ「投資家情報サイト」で  
ご覧いただけます。

<http://www.casio.co.jp/ir/>

投資家情報ホーム

財務情報(業績)

株式の状況 (2015年3月31日現在)

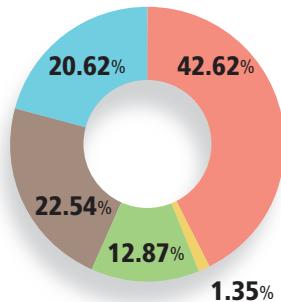
発行可能株式総数	471,693,000株
発行済株式の総数*	269,020,914株
株主数	37,540名

\*発行済株式の総数は、2014年7月31日に自己株式の消却を実施したため、前期末に比べて10百万株減少しています。

所有状況

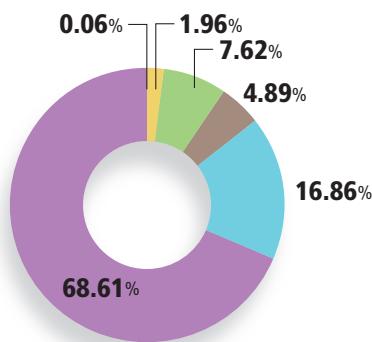
所有者別内訳

金融機関	114,651,959株 (株主数 77名)
証券会社	3,638,990株 (株主数 35名)
その他の法人	34,621,782株 (株主数 321名)
外国法人等	60,643,493株 (株主数 492名)
個人・その他	55,464,690株 (株主数 36,615名)



所有株式数別内訳

百株未満	168,728株 (株主数 3,873名)
百株以上	5,265,143株 (株主数 22,158名)
1千株以上	20,510,928株 (株主数 10,800名)
1万株以上	13,146,310株 (株主数 519名)
10万株以上	45,360,646株 (株主数 140名)
100万株以上	184,569,159株 (株主数 50名)



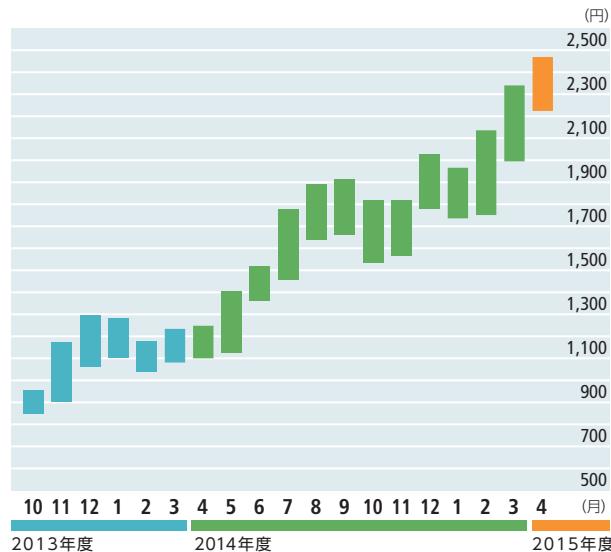
大株主 (2015年3月31日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	21,544	8.24
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	15,392	5.89
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(三井住友信託銀行再信託分・株式会社三井住友銀行退職給付信託口)	13,365	5.11
日本生命保険相互会社	12,985	4.97
有限会社カシオプロス	10,000	3.83
株式会社三井住友銀行	6,821	2.61
BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG (FE-AC)	4,611	1.76
JP MORGAN CHASE BANK 385078	4,425	1.69
株式会社三菱東京UFJ銀行	4,097	1.57
資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	3,842	1.47

(注1) 持株比率は自己株式(7,682,689株)を控除して計算しております。また、自己株式は上記大株主からは除外しております。

(注2) 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(三井住友信託銀行再信託分・株式会社三井住友銀行退職給付信託口)の持株数のうち6,365千株は、株式会社三井住友銀行が議決権行使の指図権を留保しております。

株価の推移



会社概要 (2015年3月31日現在)

商号	カシオ計算機株式会社	設立年月日	1957(昭和32)年6月1日
英文商号	CASIO COMPUTER CO., LTD.	資本金	48,592,025,877円
本社	東京都渋谷区本町一丁目6番2号 TEL : 03-5334-4111(代表)	従業員数	11,592名(連結)

役員 (2015年6月26日現在)

代表取締役 会長	榎尾 和雄	執行役員	矢澤 篤志
代表取締役 社長	榎尾 和宏		持永 信之
取締役 専務執行役員	高木 明德		守屋 孝司
	中村 寛		榎尾 哲雄
	増田 裕一		沖室 敏治
取締役 執行役員	山岸 俊之		榎尾 隆司
	小林 誠		中山 仁
	高野 晋		植原 正幸
取締役	石川 博一 (社外取締役)		伊東 重典
	小谷 誠 (社外取締役)		稲田 能之
監査役(常勤)	高須 正		井口 敏之
監査役	大徳 宏教 (社外監査役)		寺田 秀昭
	戸澤 和彦 (社外監査役)		太田 伸司
			安藤 仁



榎尾俊雄発明記念館のご案内

「榎尾俊雄発明記念館」では、創業者の一人で元名誉会長の故・榎尾俊雄が残した発明を中心に、最初の製品であり現在も動作する「14-A」をはじめ、電卓、時計、電子楽器などの代表的な製品を展示しています。

時計を展示する「時の部屋」では、毎月の日付合わせが不要な世界初のオートカレンダー機能を備えた腕時計「カシオトロン」や、エレクトロニクス技術を駆使して時計の概念を変えた歴史的な製品を見ることができます。

同館では展示を通じ、計算、時間、音楽、情報に対する榎尾俊雄の発明と考えを伝え、社会の発展へ貢献することを目指しています。

概要

所在地	東京都世田谷区成城4-19-10
開館時間	9時30分～16時30分
休館日	土曜、日曜、祝日、年末年始、夏季休暇 (開館日をWebサイトに掲載しています)
入館料	無料(入館には予約が必要です)
予約方法	ウェブサイト( <a href="http://kashiotoshio.org/">http://kashiotoshio.org/</a> )でご予約

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所 (郵便物送付先)	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-782-031 (受付時間 平日午前9時～午後5時)
(ホームページ)	<a href="http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html">http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html</a>
単元株式数	100株
公告の方法	電子公告 下記の当社ホームページに掲載する。 <a href="http://www.casio.co.jp/ir/">http://www.casio.co.jp/ir/</a> ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載する。
上場証券取引所	東京

### 株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について

株式に関する各種お手続き(住所変更、配当金の振込指定、単元未満株式の買取・買増請求など)につきましては、証券会社に口座を開設されている株主様は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、左記の電話照会先にご連絡ください。

### 特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である左記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、左記の電話照会先をお願いいたします。

### 本報告書に関するお問い合わせ先

カシオ計算機株式会社  
総務人事統轄部 総務部 総務課  
TEL : 03-5334-4845

## 皆様の声をお聞かせください

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

当社では、皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。

お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を贈呈させていただきます



<http://www.e-kabunushi.com>

アクセスコード 6952

いいかぶ

検索



空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。  
(タイトル、本文は無記入)  
アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。



携帯電話からもアクセスできます

QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、右のQRコードからもアクセスできます。



※本アンケートは、株式会社 a2media(エー・ツー・メディア)の提供による「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社 a2mediaについての詳細 <http://www.a2media.co.jp>)  
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ [e-株主リサーチ事務局] TEL : 03-5777-3900 (平日10:00~17:30) MAIL : info@e-kabunushi.com

# CASIO

カシオ計算機株式会社

〒151-8543 東京都渋谷区本町一丁目6番2号

UD  
FONT

VEGETABLE  
OIL INK

Waterless  
Printing. Naturally.